



「野口健 トークセッション」

「明日の见えない時代、極地経験に学ぶ“待つ力”」をトーク！

野口健 × 北極冒険家 荻田泰永

この模様は、2021年1月31日(日)19:00~19:55 TOKYO FM/JFN38局オンエア

TOKYO FM 及び JFN(全国 FM 放送協議会)加盟 38 局では、COSMO と共に、地球環境の保護と保全を呼びかけていく活動「コスモ アースコンシャス アクト」を 2001 年より展開しています。その一環として、アルピニスト野口健が、地球を舞台に様々な分野で活躍するフロントランナーを迎える「野口健 トークセッション」を毎年開催しています。今回は 2021 年 1 月 23 日(土)に、オンライン会議システムで、北極冒険家の荻田泰永をゲストに迎えて開催し、250 人を超える参加者が耳を傾けました。世界中の山に登頂し、富士山の清掃登山や被災地支援にも積極的に取り組んでいる野口健と、日本人で唯一の「北極冒険家」として 16 回の北極行を経験した荻田泰永が、極地へ赴いたきっかけから、冒険中のエピソード、自然と対峙するときの心構えや、自然から学んだ「待つ力」について、約 2 時間にわたり語り合いました。このトークセッションの様子は、2021 年 1 月 31 日(日)19 時より TOKYO FM をはじめとする JFN38 局(時間違い)でオンエアします。どうぞご期待ください。



野口健と荻田泰永によるトークセッションは今回が初ですが、荻田は冒険家になる前に野口健を講演で観ていたことも、このトークセッション中に明かされました。そこには冒険家・大場満郎の存在がありました。荻田は大学を中退し、人生を見つめなおしていた時期にたまたま観たテレビ番組で冒険家・大場満郎の存在を知り、野口健も登壇した大場の講演会をきっかけに冒険家への道を歩み始めたことを明かします。野口もまた、もともとは報道カメラマンを志望していたものの、エベレスト登頂に 2 度失敗したことを転機に、登山に魅了されてアルピニストになったというエピソードを披露しました。

そして、トークでは、極地に行く際の食事や装備についても 2 人が紹介します。エベレストなどの高地へ行く野口と、北極などの高緯度地域へ約 2 か月分の食料・燃料を積み込んだソリを一人で引いて行く荻田、それぞれの極地への特徴と対応の違いがよくわかる結果となり、参加者も興味津々な様子でした。



また、荻田は16回の北極行を振り返り、海に浮かぶ氷の上を歩く北極冒険の恐怖を語ります。不安定な足場をひたすら歩き、時には数十km流されたり、氷の動きによって前日とは全く違う景色になっていることなどを克明に話しました。その冒険の体験から恐怖には「感情に基づく恐怖」と「理性に基づく恐怖」の2種類があると気づき、冒険家は情熱だけではなく、理性的でなければならないという論を展開します。野口もこれに同意し、エベレストでも登頂したときがゴールではなく、下山するという意識にすぐシフトチェンジすると話しました。

2人のトークは、さらに「自然環境」にまつわるテーマに移行し、近年進行している地球温暖化により、エベレストの氷河が温暖化により決壊すると、そこに住む人々の命の危険があることに警鐘を鳴らし、また荻田は北極付近の氷が張る時期の遅さを指摘し、以前は氷の道ができていたベーリング海峡も氷が張らなくなってきたと説明しました。そのような状況の中、2人は子どもを対象に自然体験のワークショップを実施し、未来世代へこの問題を考えるきっかけを提示していることも話しました。最後は、2020年からのコロナ禍で海外渡航が制限され、登山・冒険にも影響が大きく出ている2人は、いまの冒険家にもすべての人にとっても必要な「待つ力」について語りあい、トークセッションを終えました。このトークセッションの様子は、2021年1月31日(日)19時よりTOKYO FMをはじめとするJFN38局(時間違い)でオンエアします。どうぞご期待ください。



『コスモ アースコンシャス アクト 野口健 トークセッション』概要

- ◆開催日: 2021年1月23日(土) 開演
- ◆開催形態: オンライン会議システム
- ◆出演: 野口健、荻田泰永
- ◆放送日時: 2021年1月31日(日)19:00~19:55 放送
※一部時間違い/お聴きの放送局のHPをご覧ください
※ラジオ放送終了後、ビデオPodcastを配信します。 <https://www.tfm.co.jp/earth/noguchi>
- ◆放送局: TOKYO FMをはじめとするJFN38局ネット
- ◆提供: COSMO
- ◆番組HP: <https://www.tfm.co.jp/earth>

■「コスモ アースコンシャス アクト」とは?

「コスモ アースコンシャス アクト」は、「アースコンシャス〜地球を愛し、感じるころ〜」をテーマに、「より自分らしくあるために、楽しみながら、地球にも自分にもやさしい暮らしを選んでいこう」という活動です。



【ラジオ番組】

TOKYO FMをはじめとするJFN38局で「コスモ アースコンシャス アクト 未来へのタカラモノ」(月~金 6:40~6:45 放送)を放送中。月曜から金曜の毎日、世界のひとつの地域をフォーカスして、文化や風土、自然や動物、音楽や音が織りなす風景、環境への取り組みなど、さまざまな「タカラモノ」を紹介。「楽しみながら、地球にも自分にもやさしい暮らしを選ぶ」ヒントをお伝えしています。

【クリーン・キャンペーン】

2001年4月から、年間を通じて全国の海や公園などを舞台に自然と親しみながら行う清掃活動「クリーン・キャンペーン」をスタート。これまで全国747か所で清掃活動を行い、282,374人の方々にご参加いただき、8,272,609リットルのゴミを回収するという成果を上げています(※2019年10月30日現在)。さらにクリーン・キャンペーンの象徴イベントとして、日本の自然美の象徴である富士山の清掃活動を、アルピニスト野口健と共に毎年実施しています。(※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、開催中止)

全国のリスナーからメッセージを募集しその思いを絵本にするプロジェクトが進行中。

【野口健 トークセッション】

今年からアルピニスト・野口健が、地球を舞台に第一線で活躍するフロントランナーをゲストに迎えて、地球環境の未来を語り合うトークイベントを開催しています。(2002年~2015年は、野口健単独による講演会)